

2019 年度秋季大会 支部活動委員会企画 「交流ひろば」「地域発信企画」開催報告

主催：公益社団法人日本語教育学会

開催日：2019年11月23日（土）「交流ひろば」・24日（日）「地域発信企画」

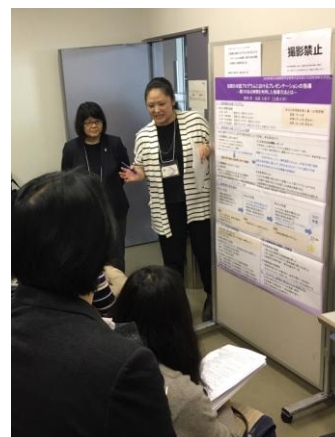
会場：島根県松江市・くにびきメッセ（秋季大会会場）

2019年度秋季大会では開催地の島根県松江市において、支部活動委員会が「交流ひろば」、「地域発信企画」の企画、運営を行いました。両企画とも前回以上に多くの方にご出展・ご参加いただきありがとうございました。2020年度秋季大会は兵庫県姫路市にて開催予定です。

「交流ひろば」

同じ興味や問題意識を持つ者同士がネットワークを拡げることを中心とした「交流ひろば」は秋季大会でも3階303, 304, 305, 306 商談室にて開催されました。交流ひろばについて広く皆さんに知っていただけるようになり、今回は会場の受け入れ可能数を超える応募をいただきました。会場の都合もあり16の報告・紹介等が行われました。授業実践、教材開発を中心とした日本語教育の現場からのものが多く、多くの来場者と活発な質疑応答や意見交換が行われていました。中にはポスター発表に近いようなものもありましたが、萌芽的研究や開発段階の教材について建設的な意見交換を行い、ネットワークづくりができるという本来の目的に合ったアットホームな雰囲気で行われていたのが印象的でした。

（報告者 中国支部活動委員 永井涼子）



「地域発信企画 in 島根：地域で生きる人々のライフコースに寄りそい支えるための取り組み」

秋季大会3回目となる「地域発信企画」が、3階308, 309, 310 商談室にて開催されました。島根県内の6団体から、様々な背景を持つ外国人を対象とした日本語教育の実践や事例、開発教材などが、ポスター、スライド、資料、実物を使ってわかりやすく紹介されました。



1団体35分ずつ、前半と後半に分かれて各ブースで行いましたが、予想以上に多くの方々に来場いただき、熱気あふれる中で活発な質疑応答や意見交換が行われました。発信者と参加者、あるいは参加者同士の間にも、新しい出会いも多々生まれている様子でした。そのようにして生まれたネットワークの芽が、地域の取り組みの発展につながっていくことは本企画の目指すところであり、このたびの縁も、未来へと続くことを願っています。

（報告者 中国支部活動委員 中園博美）